

## 第13回 運営推進会議

日時：令和3年11月8日(月) 13:30～14:30

場所：パールデイサービスセンター2F

参加者：利用者家族2名、地域住民の代表者1名、知見を有する者1名  
地域包括支援センター職員1名、事業所職員1名

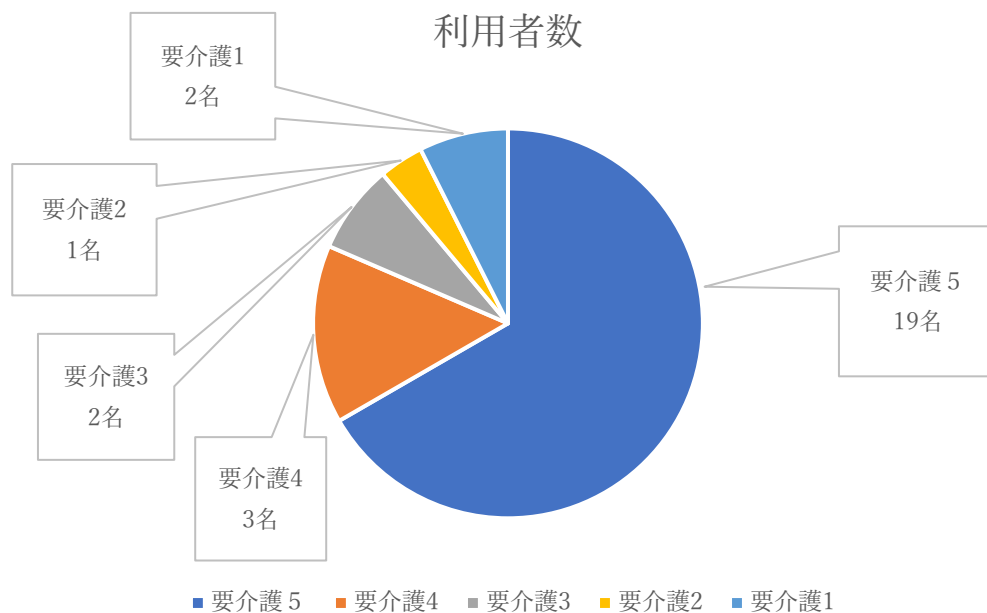
議題：※新型コロナウイルス感染防止の為、書面にて開催。

1. 事業所から活動状況の報告
2. 地域包括支援センターより
3. 地域住民の代表者・利用者家族より

### 【事業所から活動状況の報告】

#### ○利用状況

- ・利用定員17名。利用者人数27名(男性12名、女性15名)
- ・令和3年11月時点の利用者数と介護度の割合は下記の通りです。



現在、胃ろう・経鼻経管栄養・気管カニューレ管理・痰吸引・褥瘡・バルン留置中・排便コントロール・インシュリン注射・認知症疾患・末期癌・在宅酸素療法 等、医療的ケアが必要な方が多くご利用されています。

#### パールデイサービスセンター実績

		R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8	R3.9	R3.10
登録者数	合計	24	21	21	23	24	26	27
	要介護1	2	2	2	2	2	2	2
	要介護2	0	0	0	0	0	1	1
	要介護3	2	2	2	2	2	2	2
	要介護4	3	3	2	2	3	3	3
	要介護5	16	14	15	17	17	18	19
	新規利用	3	0	0	2	2	2	2
終了者	1	3	0	0	1	0	0	
利用回数		165	157	151	156	149	152	170
一人当たり回数/月		6.9	7.5	7.2	6.8	6.2	5.8	6.3

#### ○活動内容

##### A) 新型コロナウイルスの感染予防

- ① ご利用者様・職員全員のマスク着用。
- ② 健康チェックと検温・血中酸素濃度計測。(職員は出勤時全員計測)
- ③ 入退室時の手指アルコール消毒。
- ④ フェイスシールド着用。
- ⑤ 送迎車の換気。(送迎中も車内は密になるため)
- ⑥ 空気が流れるように、デイサービス内を常に換気。
- ⑦ 暖房を使う時期は、加湿し湿度40%以上を維持。
- ⑧ 定期的にデイサービス内を消毒。送迎終了後の車内の消毒。
- ⑨ 外部の方は玄関先での対応を行い、入室の際は必ず検温・消毒を実施。  
また、来所者台帳へ記入していただいている。
- ⑩ 利用者様のお食事の際には、距離を開け正面に座らないよう注意している。
- ⑪ 複数名で休憩に入った場合、対面で座ることなく同じ方向を向いて食べる。  
マスクを外す際は会話をしない、車内で食べる等、飛沫感染防止に気を付けている。

## B) 新型コロナウイルスの感染状況

- ① デイサービス利用者で、家庭内感染(1件)を確認しています。家族様が罹患し、利用者ご本人にも感染。利用者ご本人は回復後一時的に老人保健施設へ、家族様は回復するも、あまり間を開けず2回目罹患される。現在は仕事復帰されているが、本調子ではないため介護は難しく、利用者ご本人は未だ老人保健施設に入所されており復帰されていない。
- ② 当施設において、9月7日、職員1名がPCR検査陽性となりました。その後、管轄保健所にもご相談させていただきつつ、9月7日以降の営業について検討いたしました。9月7日時点で、管轄保健所に当該職員の情報が寄せられていない事により、現状で管轄保健所においても濃厚接触者の有無等、具体的に判断できかねるとの事により、9月8日の営業を休止いたしました。9月8日に、当施設の換気状況と当該職員のマスク対応状況や職員間接触状況を鑑みると、濃厚接触対象とならないとの判断を賜り、9月9日以降の営業を再開させていただきました。

## C) 地域との交流

- ① レクリエーションボランティアの受け入れ自粛。
- ② トライやるウィーク実習生受け入れ自粛。(トライやるウィーク自体中止)

## ○事故・ヒヤリハット・苦情について

- ・半年間事故なし、ヒヤリハット4件、苦情1件。  
⇒事故やヒヤリハットが発生した場合、その都度、職員間で話し合いを行い、再発防止に努めている。
- ・送迎中のあおり運転、こどもの自転車の飛び出しが報告されている。
- ・送迎車(全4台)に、ドライブレコーダー搭載。送迎中のあおり運転の報告が多い為、全車両、前後撮影できるドライブレコーダーに変更している。

### 【苦情1件】

送迎中、前方の車線が混雑しており、車線変更しようとした際、後方から来た車にクラクションを鳴らされる。送迎ドライバーは後続車に気付いており停車していたが、相手はクラクションを鳴らし、走行中に携帯電話で車体横の社名と電話番号を撮影し、苦情の電話を入れて来られた。前後撮影できるドライブレコーダーに変更していたため、きちんと停車していたこと、相手が走行中に携帯電話で撮影されているところが記録として残っている。相手の方には、ご迷惑をかけたことを謝罪し、ドライバーには改めて安全運転を指導しますと伝える。しかし、「そのドライバーは反省しとんのか」「あの年代の運転はな～」と言いたいことを言われ、最後に「そちらの会社の事故のニュースが新聞に載ることを祈っているわ」と、一方的に電話を切られた。

## ○ご意見・ご要望・助言

### (利用者家族)

- ・今の夫の体調を維持できるよう、スタッフがサポートしてくれるため、家族は安心して送り出しております。夫を施設に入れることなく、夫婦で在宅生活を過ごし幸せに思います。

### (民生委員)

- ・緊急事態宣言発令により、センターも休館し、民生会議も中止となっている。引き続き見守り活動にて声を聞き、情報お知らせ等、声かけを行ってまいります。

### (地域包括支援センター)

- ① 〔相談〕利用者家族からのご近所トラブル(相手が障害者)について、警察にも相談したが、解決に至っておらず困っている。他に相談するところはないだろうか。  
〔回答〕対象者の年齢により窓口が異なるため、65歳以下の障害窓口として、障害者地域生活支援センターを案内してはいかがでしょうか。  
〔結果〕家族様に窓口の件を伝えている。家族様は持病により入退院を繰り返されており、今回のトラブルに関して解決に至っていない模様。
- ② 〔相談〕パルデイサービスセンター正面の川を挟んで向かいの住民の女性が、日中徘徊をされており、度々訪ねて来られることがある。  
〔回答〕状況は把握しており、訪問看護等、現在必要なサービスが入っている。  
〔現状〕訪問看護等、サービス事業者の出入りはあるが、日中の徘徊は続いている。多い時で1か月に2～3回、当施設を訪ねて来られる。夏時期には、同日2～3回訪ねて来られたこともあり、気温が高い日に長袖のジャケットを羽織り、左右別の履物はいておられた。ひとしきり話を伺うと納得され帰宅されている。また、帰宅途中の中学生が話しかけられて、どうしてよいかわからず、助けてほしいと当施設を訪れることもありました。先日、夕刻に救急車が来ており、搬送されてからお姿をお見かけしておりません。

次回、第14回運営推進会議は、令和4年5月開催予定

## 第 13 回 運営推進会議 別紙

【ご意見・ご要望・助言等】

利用者家族 ・ 地域住民の代表者(知見を有する者) ・ 地域包括支援センター

(○を付けて下さい)